

合法木材の普及推進について

2009.09.08

(株)岡村製作所

環境マネジメント部





1. 当社の紹介
2. グリーン購入法(オフィス家具等)の内容とエンドユーザーの要望
3. 日本オフィス家具協会 JOIFA の取組
4. 当社の具体的取り組み
5. 今後の課題



1. 当社の紹介



3つの事業と木材とのかかわり

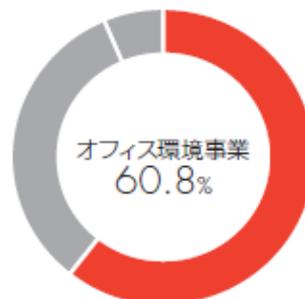
オフィス環境事業



アクティブワークプレイス



空港ロビー



主要製品

オフィス家具、公共施設用家具、研究施設用家具、金庫・貸金庫、セキュリティ設備、SOHO家具、移動間仕切、収納型間仕切



おトクです



3つの事業と木材とのかかわり

商環境事業



冷凍冷蔵ショーケース



主要製品

店舗用商品陳列棚、
冷凍冷蔵ショーケース、
店舗カウンター

物流機器事業他



ローラーコンベヤ



主要製品

自動倉庫／ロータリーラック、
各種搬送・仕分け機器、
各種物品棚、
産業車輜・建設機械用
流体変速機



2. グリーン購入法の内容とエンドユーザーの要望



よい品は結局おトクです

オカムラ

株式会社 岡村製作所

(1) グリーン購入法 (オフィス家具等) における規制



- グリーン購入法の基準内容
 - － 品目「オフィス家具等」
 - 一部「文具」もあり
 - － 判断の基準
 - 再生樹脂
 - 木質・紙
 - 環境配慮設計など
 - － 木材・木質材における要件
 - 再生木材や低利用木材以外の木材に関しては、合法木材の利用が必須



(2) エンドユーザーからの要望(木材・木質関連)

最近の動向

- グリーン購入法適合証明書を求められるケース
 証明書を発行
- 木材の合法証明を求められるケース
 証明書(事業者認定書)を発行
- 合法木材関連の要望は総じて高まっている。
 取り組みの継続とレベルアップ
- 森林認証材への関心の高まり
 今後の取り組み



3 . 日本オフィス家具協会 JOIFA の取り組み



(1) 取り組み概要

「違法伐採対策に関する自主行動規程」

(合法性等の証明された木材・木材製品の普及の促進)

(合法性等の証明のための事業者の認定)

(他の団体との連携) (情報の公開)

「合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定 実施規定」

(制度実施上の実施規定)

「JOIFA事業者認定実施細則」



4. 当社の具体的取り組み



(1) JOIFAに合わせた取り組み概要

- JOIFA事業者認定制度への参加
 - － 木材・木質材サプライヤー様から
 - …合法であることの証明書の取得
 - － 対象部材の受け払い記録…分別管理と帳票管理
 - － JOIFAへの取扱量実績報告…06年度分報告より
 - － 運用実態の立ち入り調査…07年度実施。以降EMS
内部監査で管理状況確認
- カタログに対する木材表記の業界統一
 - － JOIFAの「木質表記ガイドライン」に従い、製品企画部門
が担当・実施

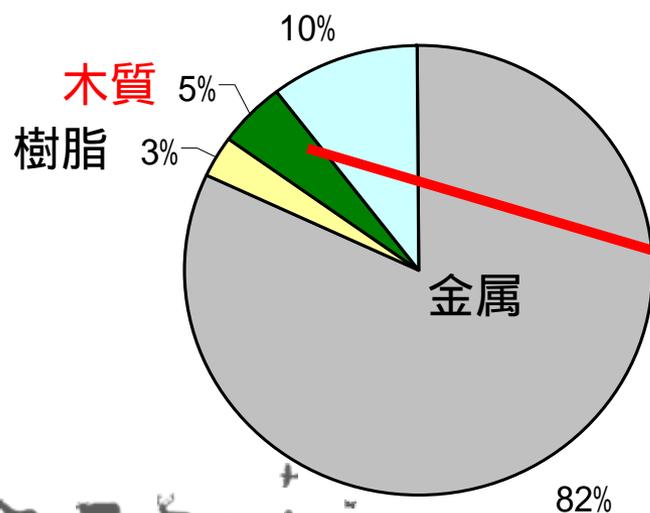


(2) 木材・木質材の利用状況

全調達に占める木材 (2008年度実績)

全体資材では僅少

金属材料	95.0千t
樹脂材料	3.5千t
木質系材料	5.6千t
その他	11.8千t
合計	115.9千t



調達ルート

- 材料として購入
 - 家具芯材 (P B、MDFほか)
 - 突き板・単板
 - 合板
 - 縁材 その他
- 製品パーツで購入
 - 天板
 - フレーム
 - 仕入れ製品

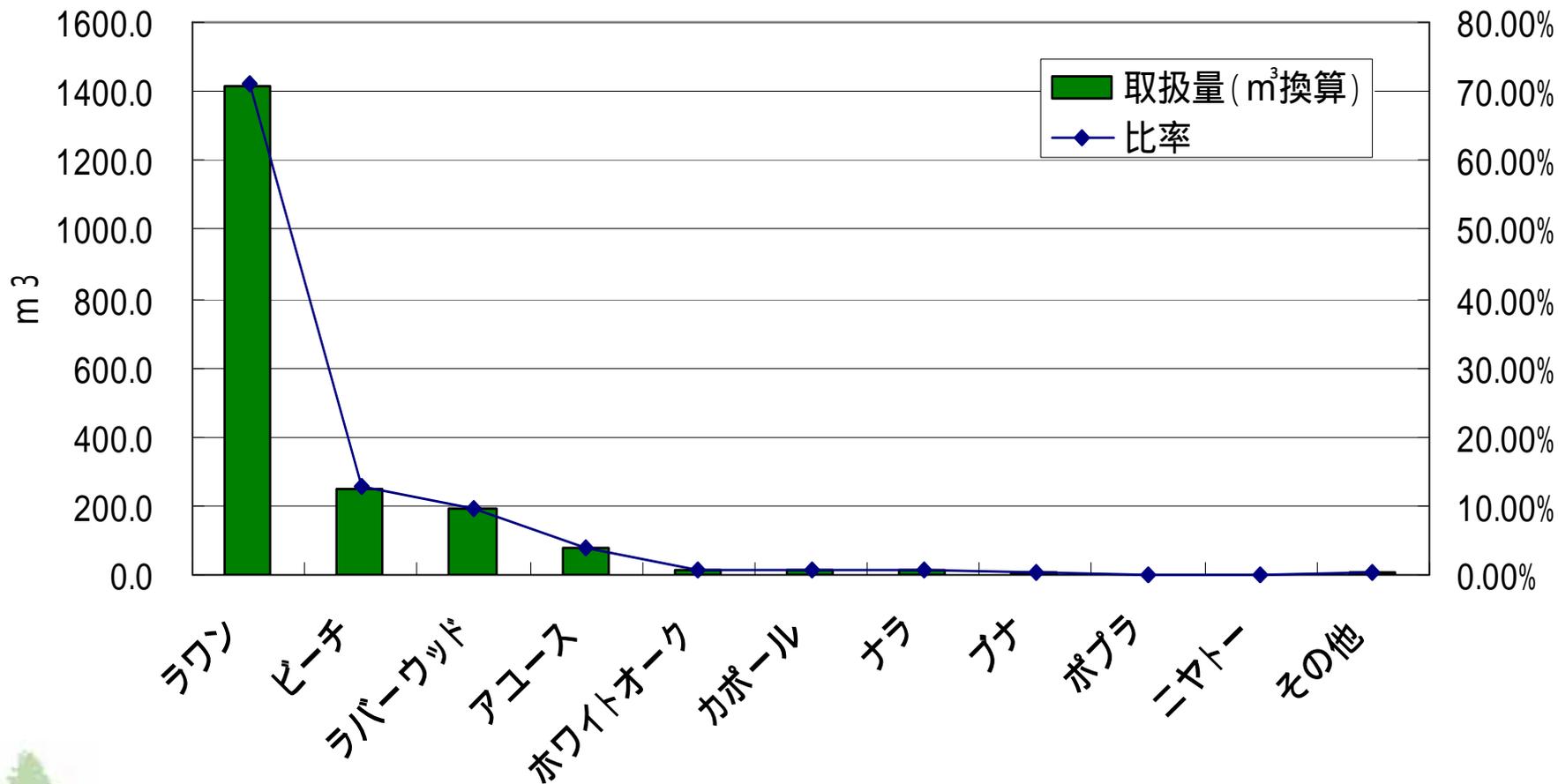
合法証明が必要な木材の利用量
1988.2³ (全木材の20%以下)



(2) 木材・木質材の利用状況 詳細

合法証明が必要な木材の利用量詳細

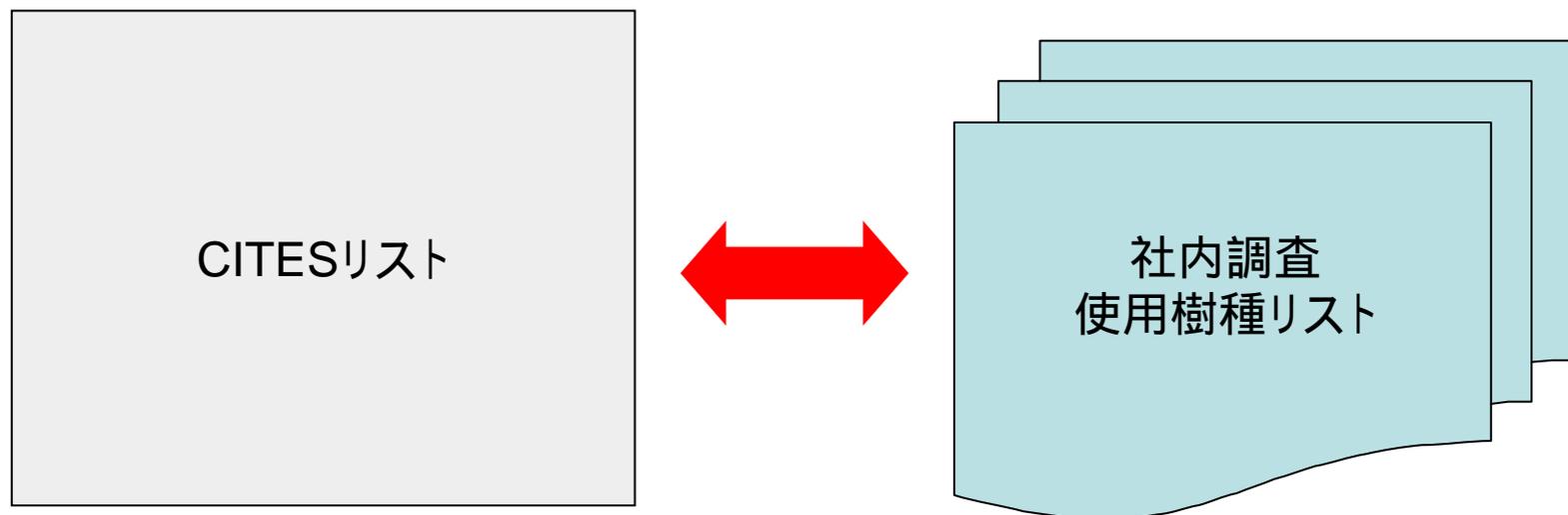
木材取り扱い量 m³



(3) 当社独自の取り組み

絶滅危惧種等の回避

- ワシントン条約等をベースにした独自基準による採用樹種の調査
- 調査結果のフィードバック



両者を照合し、絶滅危惧種の使用がないことを確認



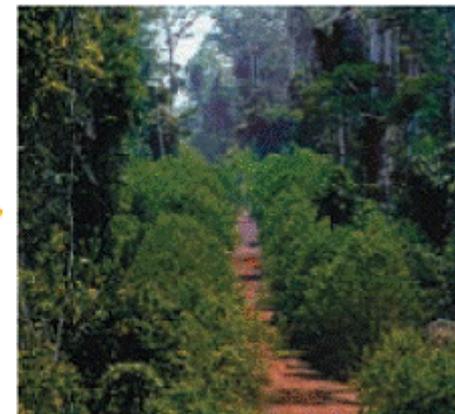
(3) 当社独自の取り組み

低利用木材・管理された木材の利用促進

- 人工突板の利用促進
- PB・MDFの積極利用



伐採直後



8ヵ月後



「ニューフォーティ」

森林生態系に配慮しながら、天然木の温かみのある製品をお届けするために、積極的に「人工突板」を採用。

2008年度は、エグゼクティブファニチュア(役員用家具)の「ニューフォーティ」にエボニー調の人工突板タイプを追加。



(3) 当社独自の取り組み

FSC 認証木材等を使用した製品の開発・販売



新製品ロビーベンチ「エコペクト」の座面には、FSC認証の広葉樹自然林で伐採されたシルバービーチを使用しています。

さらに、節や色味の異なる、通常は使用されない部分を混合して使用することで、木材の効率的利用を図っています。



FSC認証の木材を使用したロビーベンチ「エコペクト」



(3) 当社独自の取り組み

木材利用に関する社内啓発

- NGOと協力、社内セミナーの定期開催



製品企画部門や購買部門など、日頃から木材の選定・調達に関わる部門を対象に、国際環境NGO「FoEJapan」、「地球・人間環フォーラム」の方々を講師にお招きして木材利用に関するセミナーを開催。

木材の原産国別リスクや森林認証木材に関して学ぶとともに、活発な意見交換が行われた。

セミナーの様子



5. 今後の課題



信頼性の向上と社会・顧客要件満足のために

信頼性の向上のために

- すべての木材に少なくとも業界団体認定の合法木材を求め、当社製品の合法性を担保
- 取り扱い実績調査の精度向上
- プライオリティに沿って、合法性の自主確認
- G法対象外製品の合法性担保

顧客要件満足のために

- 事業者認定に基づく「合法証明」の適時発行
- 森林認証材の積極利用
- 国産材・地域材の利用
- 適切な情報開示と広報



ご清聴いただきまして、
ありがとうございました。

